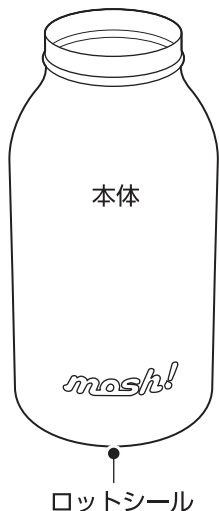


mosh!

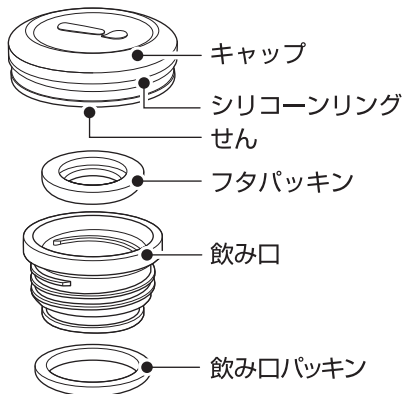
mosh! ステンレスボトル 取扱説明書

型番: DMNMB

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品は家庭用です。飲みものの保温、保冷以外には使用しないでください。
また、業務用としての使用はしないでください。ご使用前に、この取扱説明書を
よく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるよう
に大切に保存してください。



せんユニット



※お買い上げ時は装着済みです

《注意》パッキンが確実に装着されていることをご確認ください。

説明書中のイラストは実際のものとは異なる場合があります。

また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

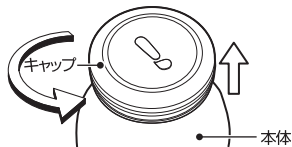
ご使用になる前に

- はじめてご使用になる前に、本体の傷・凹み、せんユニットのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 本体にシールが貼ってある場合は、シールをはがしてからご使用ください。ただし、本体に貼ってある底面の製造ロットシールははがさないでください。
- はじめてご使用になる時は、本体内側・せんユニットを食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

ご使用方法

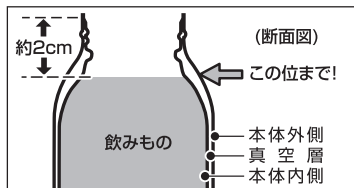
1 せんユニットをはずします。

せんユニットを矢印の方向にはずしてください。



2 飲みものを入れます。

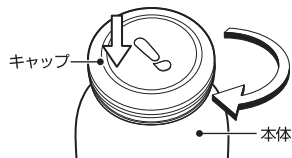
飲みものの量は右図の位置までにしてください。入れすぎると、せんユニットをしめたときに、のみのが溢れ出る原因になります。



※パッキンは必ず正しく取りつけているか確認をしてください。

3 せんユニットを閉めます。

本体を立てた状態で、せんユニットを矢印の方向に閉めてください。閉めた後は、せんユニットが確実に閉まっていることを確認してください。

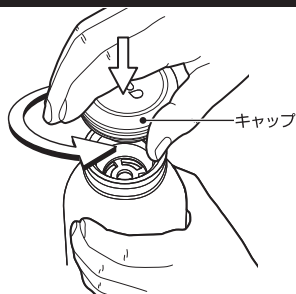


注 せんユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。飲みものが溢れ出たり、漏れたりしてヤケドやものを汚す原因になります。

ご使用方法（飲みものを飲むとき）

1 キャップをはずします。

本体を立てた状態で、本体を押さえてキャップを矢印の方向へ回して、キャップをはずしてください。



飲み口から飲む

2 飲みものを飲みます。

飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みものを飲みます。

注 熱い飲みものを入れた場合は、ヤケにご注意ください。

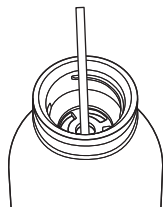


ストローで飲む

2 飲みものを飲みます。

飲み口にストローを差し込んで、飲みものを飲みます。

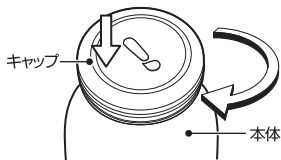
注 ストロー使用時は、保冷専用です。熱い飲みものを入れないでください。



3 飲み終わったら。

1. 本体を立てた状態にします。
2. ストローを使った場合はストローを抜きます。
3. 本体を立てた状態で、せんユニットを矢印の方向に閉めてください。閉めた後は、せんユニットが確実に閉まっていることを確認してください。

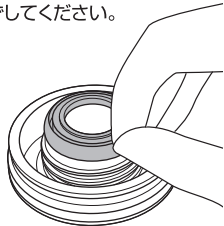
注 飲み終わった際に、残水にご注意ください。ものを汚す原因になります。



フタパッキン・飲み口パッキンのはずし方・取り付け方

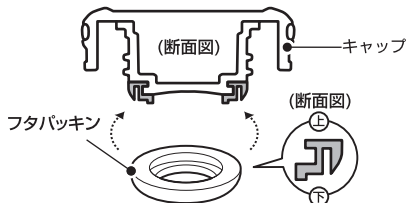
フタパッキンのはずし方

せんユニットを開けた状態で、手でつまんではずしてください。



フタパッキンの取り付け方

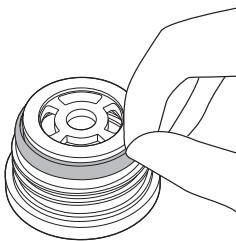
上下の方向を確認し、キャップに正しく取り付けてください。
※取り付け後は、キャップが正常に動くことを確認してください。



※正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。
※取り付け後は、キャップが正常に動くことを確認してください。

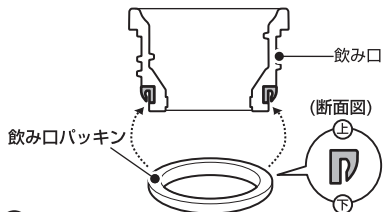
飲み口パッキンのはずし方

つまみではずしてください。
パッキンを破損しないように注意してください。



飲み口パッキンの取り付け方

内外の方向を確認し、飲み口に正しく取り付けてください。



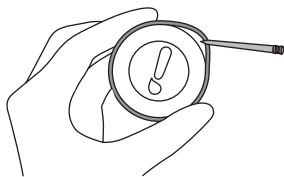
注

- ・みそのない面を上側にして取り付けてください。
- ・パッキンは断面図の向きで取り付けてください。

※正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。

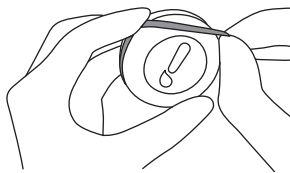
シリコーンリングのはずし方・取り付け方

シリコーンリングのはずし方



指でシリコーンリングを寄せて、つまようじなどではずしてください。シリコーンリングを破損しないように注意してください。

シリコーンリングの取り付け方



指で押さえながら、シリコーンリングが浮かないように、キャップの凹みに取り付けてください。

お手入れについて

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。

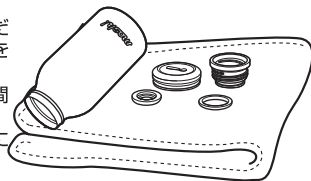


せんユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとって、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。

洗浄時にパッキンをはずす場合は、洗浄後にパッキンの付け間違いがないようにパッキンの上下を確認してください。

飲み口の汚れが落ちない場合は、水で薄めた酸素系漂白剤につけ置きしたあと、よく水で洗ってください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

- **本体・せんユニットは煮沸しないでください。**
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- **食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。**
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- **本体は水中に放置しないでください。**
サビや保温・保冷不良の原因になります。
- **塩素系漂白剤・シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーなどは使用しないでください。**
サビやキズ、保温・保冷不良、塗装や製造ロットシールの剥がれの原因になります。
- **本体外側には漂白剤を使用しないでください。**
塗装や製造ロットシールなどの剥がれの原因になります。



警告

- **子どものいたずらに注意して、乳幼児の手の届くところには置かないでください。**
ヤケドの原因になり危険です。



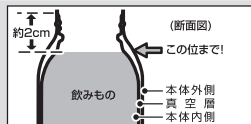
使用上の注意

- **各パッキンが確実に装着されていることを確認してください。**
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
各パッキンの取りはずしの際には紛失及び未装着に注意してください。
- **ストロー使用時は、保冷専用です。熱い飲みものは入れないでください。**
ヤケドの原因になり危険です。
- **せんユニットは傾けた状態で開閉しないでください。**
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- **せんユニットが確実に閉まっていることを確認してください。**
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
また、せんユニットは真っ直ぐに閉めてください。
- **熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。**
 - **傾けた状態、または顔を近づけた状態でキャップを開けないでください。**
飲みものが飛散して、ヤケドの原因になり危険です。
 - **本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。**
飲みものが勢いよく出て、ヤケドの原因になり危険です。

⚠ 使用上の注意

- 飲みものの保温・保冷以外に使用しないでください。
- ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
ヤケドや製品の変形・変色の原因になります。
- 電子レンジでの加熱はしないでください。
火花が飛び危険です。
- 冷凍庫には入れないでください。

- 飲みものの量は右図の位置までにしてください。
入れすぎると、せんユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出る原因になります。また、使用中に漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。



- 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、キャップ・せんユニットが開かなくなる恐れがあります。
また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
- 次のものは絶対に入れないでください。
 - ドライアイス・炭酸飲料水
内圧が上昇し、せんユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり、危険です。
 - アルコール飲料
アルコールは、発酵して内圧が上がり、せんユニットが破損して飛散することがあり危険です。
 - みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分により、サビが発生する原因になります。

- スポーツドリンクや牛乳・乳飲料・果汁など入れた場合は、使用後すぐにお手入れしてください。
スポーツドリンクに含まれる塩分により、サビが発生する原因になります。
また、牛乳・乳飲料・果汁などは成分の腐敗や変質の原因になります。腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、キャップ・せんユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したりする恐れがありますので、キャップをしない状態でご使用し、使用後はすぐにお手入れしてください。
- においの強いものを入れると、本体や各パッキンににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありせん。
「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とした後、十分に乾燥させてください。

- 熱いやかんなどを近づけないでください。
変形やキズの原因になります。また、本体が転倒してヤケドやものを汚す原因になり危険です。

使用上の注意

- **落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。**
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。またせんユニットが破損する原因になります。
- **飲み物をかきまぜる際、金属製の器具は使用しないでください。**
- **改造・修理・分解は絶対にしないでください。**
故障・事故の原因になり危険です。
- **バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。**
万一の漏れを防ぎます。
- **運転中は危険ですので使用しないでください。**
車内や衣服を汚したり、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。強度や固定が不十分ですと破損したり、はずれて落下する恐れがあり危険です。
- **本体は強く握らないでください。**
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。
- **お手入れの際、次の点を必ず守ってください。**
 - **本体・せんユニットは煮沸しないでください。**
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
 - **食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。**
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- **ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。**
お手入れが不十分だと、においや汚れ、各パッキンの変色の原因になる恐れがあります。

困ったときのQ&A

Q 飲みものが漏れたときは？

- A**
1. せんユニットがしっかり閉められているか確認してください。
 2. 飲みものを入れすぎていないか確認してください。
飲みものの量は適正な位置までにごってください。
 3. 各パッキングが確実に取り付けられているか確認してください。
上下の方向を確認し、正しく取り付けてください。
取り付け後は、パッキングが浮かないようにまんべんなく指で押してください。
 4. せんユニットが破損・消耗していないか確認してください。

Q 保温・保冷が効かないときは？

- A**
1. 熱い(冷たい)飲みものをいれているか確認してください。本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。
 2. 飲みものの量が少なくないか確認してください。
飲みものの量を多くすると効果的です。

Q 本体内側が変色したときは？

- A**
1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
 2. 斑点状の赤いサビが付着している場合水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
 3. ザラザラしたものが付着している場合
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、せんユニットを取り付けずに約3時間後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。

注

酸素系漂白剤を使用する際は、本体はせんユニットで密閉しないてください。
本体の内圧が上昇し、せんユニットが破損する恐れがあり危険です。
酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

Q 異臭がするときは？

- A**
- 本体内側・せんユニットに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

お客様サポート

<https://www.do-cooking.com/support/>



製品情報に関するお問い合わせ

よくあるご質問

製品・パーツ購入のご案内

※製品によっては、パーツ販売をしておりません。

お客様の声(アンケート)

【電話でのお問い合わせ】

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

 株式会社 **ドウシシャ** www.doshisha.co.jp

お客様相談室 **0120-104-481**

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※製品、型番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。

※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

【修理品の送付先】

〒556-0023
大阪市浪速区稲荷1-6

株式会社ドウシシャ
サービスセンター

MADE IN CHINA